

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、心理的節目である2.4台を上抜けて上昇。中国9月HSBC製造業PMIが50.5と予想を上回ったことに加え、午前10時に公表されたCNT/MDAの世論調査結果において、ルセフ大統領の支持率が期待されたほど伸びなかつたことが材料視され、一時レアル買い・株買いに傾く局面も見られたが、結局引けにかけてはレアル売りが優勢の展開。ドルレアルは2.41台前半まで上値を伸ばすと共に、ボベスパ株式指数も5営業日連続で水準を切り下げる。

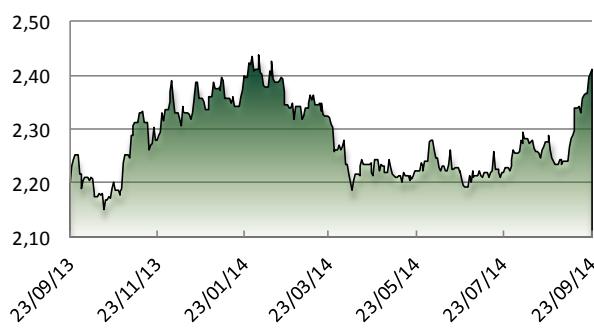
CNT/MDAとIbopeから公表された世論調査結果は、決選投票におけるルセフ大統領とシルバ氏の予想得票率がそれぞれ42対41、41対41とルセフ大統領の巻き返しを裏付ける内容となった。大統領選の先行きに不透明感が強まっていることに加え、ドル買い・米金利上昇、中国による景気刺激策の観測後退などを材料に、足許ではレアル売りの動きがさらに加速している。レアルの一方的な減価に対し、ここまで静観姿勢を保っていた中銀であったが、昨日のマーケット引け後に為替介入の強化策を公表した。10月1日償還分のドル売り通貨スワップのロールオーバー額を3億ドルから7.5億ドルに拡大。従来のペースであれば期落ちの約76%がロールオーバーされる計算であったが、今回の増額でほぼ100%がロールオーバーされることになる。現在の為替介入プログラムは、ドルレアルが2.45に達した昨年8月に開始されており、中銀がこの水準を警戒ラインとして見なしていたことが伺える。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月22日	9月23日	前日比	8月22日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,39	45,15	-0,24	45,64	-0,49
USD / BRL Spot	BRL	2,3979	2,4120	+0,0141	2,2775	+0,1345
USD / JPY Spot	JPY	108,84	108,89	+0,05	103,95	+4,94
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	56.818	56.541	-277	58.407	-1.866
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	157,8	154,3	-3,5	141,7	+12,6
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,88	11,91	+0,03	11,67	+0,24
DI Future Oct15 (金利先物)	%	11,63	11,61	-0,02	11,15	+0,46
3 Months US Dollar Libor	%	0,236	0,236	+0,000	0,238	-0,002
CRB Index (国際商品指数)	Index	277,7	277,8	+0,1	288,7	-10,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

